

＊打ち水・プラスチックごみってなんだろう？＊

1. 打ち水ってなにをすることだろう？



① 友達同士で水をかけあう



② ~~地面に水をまく~~



③ 自分で水をかぶる



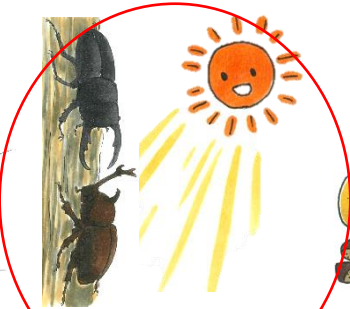
④ プールに行く

→ 打ち水は、夏に地面（道路や庭）に水をまくことを言うよ。

2. 打ち水ってどんな時にするといいのかな？



① 桜がきれいな春



② 日差しが暑い夏



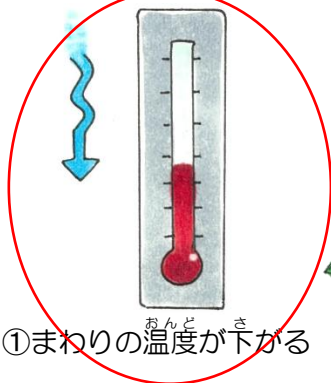
③ 落ち葉がきれいな秋



④ 雪の積もった寒い冬

→ 打ち水をするのは、暑い夏に気温を下げるためだよ。時間帯は朝と夕方がおすすめ。太陽が出て地面が熱くなってしまう昼間は、あつというまに効果がなくなってしまうんだって。

3. 打ち水をすると、どんないいことがあるかな？



① まわりの温度が下がる



② 植物が一瞬で生えてくる



③ 虹が見える



④ 足が速くなる

→ 打ち水をすると、まわりの気温が下がる働きがあるよ。水をまくことで、蒸発（水が温められて空気になること）した水分が熱を一緒に逃がしてくれる働きがあるんだ。電気を使わずにすずしくできるね。

4. 打ち水をするとき、この中のどれかを使うと環境に優しいみたいだよ。どの水がいいのかな？



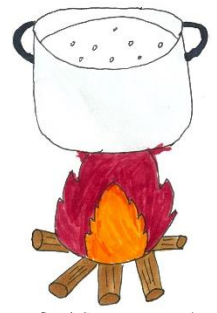
①売っているおいしい水



②ためておいた雨水やお風呂の残り水



③水道水



④沸騰したお湯

→ためておいた雨水やお風呂の残り水を使うと、新しくお水を出して使うより環境に優しいよ。バケツなどに貯めておいて、まいてみてね！

5. 海に遊びに行ったとき、してはいけないのはどれ？



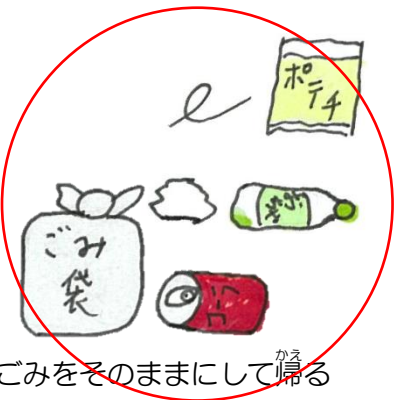
①準備運動をしてから遊ぶ



②ゴミを持って帰る



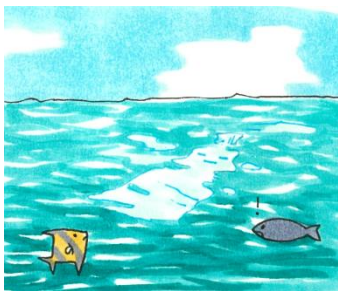
③砂浜で遊ぶ



④ゴミをそのままにして帰る

→今話題になっているプラスチックごみの問題は、特に海にごみ流れてしまうことが心配されているよ。また、海辺に缶やビンがあると、けがをしてしまう人・生き物も出てしまうよね。プラスチックごみに限らず、どんな小さなごみでも必ず持ち帰ろう。

6. 海にあるプラスチックごみは、どうなることがあるかな？



①水にとけて完全に消える



②生き物がエサと間違えて食べる



③太陽の光で完全に消える



④合体して巨大化する

→プラスチックごみは、水や太陽の光で小さくなることはあるけれど、完全に消えることはないよ。大きいままのごみも、小さくなってしまったプラスチックも生き物が間違えて食べてしまったり、知らない間に体の中に取り込んでしまったりと良くないことばかりなんだ。特にウミガメは大好物のクラゲと間違えて、浮いているビニール袋を食べてしまうことがあるみたい。食べる以外にも体にかからまったりけがをしたり、生き物を傷つける原因にもなるよ。

7. プラスチックごみを出さないために、みんなができることはなんだろう？思いっただけ書いてね。

→みんなの意見だよ！一生懸命考えてくれてありがとう、どれも大切なことです。完全にプラスチックごみを無くすことは難しいかもしれないけれど、少しずつ工夫して減らせると良いね。

- うみに、ごみをそのままにしてかえらないで、ごみをもってかえる。
- 海にすてないようにくふうする。
- 海などに行ったら、ごみはもってかえり、自分のいた場所をきれいにしてから帰る。
- ビニール袋を買わず、エコバッグを使う。ポイしてしない。
- プラスチックのものをなくす
- プラスチックごみをへらす
- ごみはすぐカバンや袋に入れて持ち帰る。
- ペットボトルをリサイクルする。

8. グローブクラブに参加すると、参加証として毎回ちがうシールをプレゼント！シールはグローブクラブの活動内容に合ったキャラクターだよ。8月は「打ち水」や「プラスチックごみ」から想像して、自分でオリジナルのキャラクターをかいてみてね！グローブクラブで紹介されるかも？！別の紙に①キャラクターのイラスト、②キャラクターの名前、③キャラクターの設定をかいて一緒に提出してください！

過去の例：打ち水のキャラクター「ウチミズクラゲ」/プラスチックごみのキャラクター「プラプランクトン」



→素敵なキャラクターをたくさん考えてもらったよ！エコポリスセンターでグローブクラブを開催するときに紹介します！